

ガバナー月信

Vol.02

未来を見据えて変化しよう
— 多様性を力に —



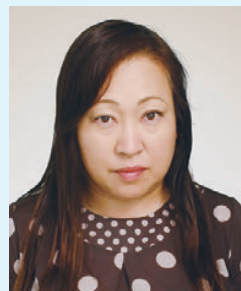
国際ロータリー第2770地区 2024-2025年度ガバナー補佐



8月：会員増強月間

会員増強維持部門委員長

羽田 しげみ（大宮南）



昨年のように暑い時期。

次年度アーチック会長の方針は会員増強維持が軸になるようなので、部門委員長やってもらえる？と涼しくなる一言を岡村エレクト（当時）からいただき、今まで所属クラブで数名の増強をしたことがあるだけの私が、会員増強維持部門の部門委員長という重責をありがたくいただく事となりました。

その後RIの目標、各地区新クラブ4つの設立と100名の増強という大きな課題をいただきました。

考えている時間もなく会長エレクトラーニングセミナーが開催され、クラブ会長エレクトの次年度増強目標数を全クラブにお聞きしました。全クラブの増強目標数を足すと200名を超えています…。あれ？100名純増できる？という甘い考えも横切りましたが、過去の資料を見ると毎年150名くらいは増強されているのではないですか…。しかし退会者が毎年200名では純増ではなく減少しています。この状況を改善しなくては純増100名はあり得ません。

この状況を変えるには、

2024～25年度 地区運営方針 未来を見据えて変化しよう —多様性を力に—

ではないかと考えました。

今年度は変化の1年にしなくてはならないのです。これまで増強とは会長の努力（これは勿論大切で今年度も最重要事項です。）とクラブの会員増強委員長の努力といわれてきました。

そこを少し変化させませんか？

皆様もいつかは会長いつかは会員増強維持委員長かも知れません。今年度は皆さんが会長や増強委員長の気持ちに変化した1年にしませんか？毎日入会申込書を持ち歩き、一人でも多くの方にロータリーを知っていただき興味を持ってもらえるようにしませんか？

今年度はどなたかを紹介してみませんか？誘われた人が誘う人になる変化です。多様性を受け入れ行動志向の次世代方々をロータリークラブにお誘いすると今までと違った出会いがあるかも知れません。新たな経験があるかも知れません。

そして居心地の良いBelongingを推進できる楽しいクラブができるかもしれません。

真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか

そんな気持ちで会員増強維持部門では、ローターアクトクラブの会員の方に地区の会員増強維持部門委員会のメンバーになっていただきました。会社員で妻で1児の母でロータリアン（アクター）で忙しい彼女も部門セミナーでは総合司会をこなしました。また、7月に彼女の母校の大学で恩師のご協力により、授業のなかでお時間をいただきローターアクトクラブって？というテーマで卓話をしてまいりました。

今までの当地区ではないDEIの取り組みだと思っております。こんな1つひとつの取り組みが、アーチック会長のおっしゃっているここでの出会いが生涯の友情につながるかも知れません。学んだことが皆様のロータリー人生を変えるかも知れません。そのような機会を見逃さないでください。ロータリーのマジックを使って世界を変えていきましょう。

ということではないでしょうか？

会員増強維持部門委員会では、クラブの増強維持の応援団となり一人でも多くのロータリアンの誕生をお待ちしております。



ローターアクト特別推進委員長 ご挨拶



内山 泰成 (大宮西)

2019年RI規定審議会によりローターアクトクラブはロータリーのプログラムから国際ロータリーを構成するクラブになりました。

各地区でもそれを受けた動きが進行しており、2770地区においては今年度よりガバナー直下にてローターアクト特別推進委員会が設置され、初めての試みとして、ロータリアンとローターアクターが合同で委員会運営をいたします。

今年度は全アクトクラブで地区特別補助金による奉仕事業の企画、ロータリアンの基礎知識習得のためのセミナーの実施、会員増強・クラブ活性化のための施策や新たなローターアクトクラブの新設に取り組んでいきたいと思っております。



ロータリーの友地区代表委員 ご挨拶



板橋 智之 (川口東)

地区内全てのロータリーファミリーに「友」を購読して頂く！

これが私の最大の役割と考えます。

その為の方策として、「友」への投稿を奨励したいと思います。クラブ単位で奉仕事業等を投稿する事はもちろんですが、個人としての投稿もお願いします。俳壇、歌壇、柳壇、友愛の広場、うちの子(ペット紹介)、私の一冊、パズル等です。まずは、「友」に目を通して頂き、ご自身に適した項目をお選び下さい。

次に、「友」の電子版も充実をしておりますのでこちらもご活用下さい。
ひとりでも多く「友」を購読してもらえよう1年間微力を尽く所存です。
どうぞよろしくお願い致します。



管理運営部門委員長 ご挨拶



瀬田 秀樹 (八潮)

2024-25年度 管理運営部門としてクラブビジョン・行動計画の立案に着手できていない地区内クラブの御支援をしていきたいと思ひます。

クラブ活性化委員会・RLI運営委員会・規定審議会検討委員会、3委員会の委員皆様は部門運営にとて協力的でこれまでの活動の際も大変積極的に取り組んで頂けました。私にとってなくてはならない大切な仲間です。岡村ガバナーの掲げた『未来を見据えて変化しようー多様性を力に一』という運営方針のもと、我々管理運営部門、それぞれの多様性を力に、自分たちがこうしたいという変化ではなく、こうしたらみんなが喜んでくれるという変化を、そんな「ロータリーのマジック」をもたらしていきたいと思ひております。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



公共イメージ部門委員長 ご挨拶



下館 貴子 (浦和)

当部門では、ロータリーのイメージ向上が会員増強につながるの考えをもちに、年間を通して活動して参ります。

ロータリーの良いイメージは、奉仕活動や地域に貢献する様々な活動をクラブが行うことにより形成され、ブランド化していくものです。それにより、ロータリーの活動に興味を持ち、賛同する人々を増やすことが可能となります。ロータリークラブが今後も継続して奉仕活動を行うための基盤を作るためには公共イメージの向上が不可欠なのです。

ブランドは普遍的なものである反面、ブランドを浸透させる手法は、時とともに変化をしています。当部門ではロータリーのブランドを、正しいロゴを用いて既存の方法(SNS、HP等)により会員間で共有することはもとより、マスコミ等や新たな媒体を通じて、広く認知度を獲得する活動を行います。1年間よろしくお願いいたします。



会員増強維持部門委員長 ご挨拶



羽田 しげみ (大宮南)

会員増強維持部門委員長をお受けしてから毎日、100人増強、4つのクラブの新設というRIの方針を常に考えているうちにあっという間に新年度になってしまいました。

ステファニー A. アーチック会長の「全会員がロータリーファミリーの一員と感じられるようにすることが私のコミットメントです。」という言葉信じ、クラブ会長が立ててくださった純増目標の達成の為に応援団となり、2770地区が会員の多様性による会員増強を奨励し退会防止に取り組み、笑顔の絶えない大家族作りの1年にしたいと思っております。



職業奉仕部門委員長 ご挨拶



中川 富保子 (三郷)

皆様こんにちは。本年度、職業奉仕部門委員長を仰せつかりました、三郷ロータリークラブから出向しております中川富保子(ともこ)です。

昨年、職業奉仕部門委員長をお受けしてから、沢山の方々からご支援を頂きました。ロータリーに関する本や資料を頂いたり、関連する動画や講演等々のご案内や情報を頂き、ロータリーに入会させて頂き、11年目にして、初めてロータリーの事をきちんと学んだ気が致しました。

今まで、青少年奉仕部門と国際奉仕部門に所属させて頂いておりましたので、皆様とお会いして、行動で奉仕するという、楽しい時間を過ごす事がメインのロータリーライフの中から一転、ロータリーを学ぶ。そしてお伝えするという立場となりました。お陰で、沢山の知識を得る事ができて、今では、ほんの少しだけ皆様にもご説明できるくらいになりました。

また、学ばせて頂く程に、ロータリーの深さ、尊さを感じる事ができ、この立場に相応しい人間にならなくてはいけないと思いました。これもひとえに、ご心配頂きご支援を下さり、背中を押して下さいました皆様のお陰だと感謝しております。ご推薦頂いた方々のご期待に沿う為にも、学び続けて、この感動を皆様にお伝えさせて頂く事が、私の使命だと思っております。

本年度の目標は、私が学んだロータリーの職業奉仕とは何かを皆様にお伝えさせて頂き、皆様と一緒にロータリアンとしての素敵な行動のあり方、DEI+Bを学び、お互いの心を分かり合え、価値観の違う者同士、尊重しあい、学び合い、人格形成をロータリーを通じてできたらいいなと思っております。ですので、皆様のクラブにお邪魔させて頂き、卓話をさせて頂く事が本年度の事業のメインだと思っておりますので、どうぞ、お招き下さいませ。

そして、何よりも、自分自身を成長させる為に、勉強して素敵なロータリアンとして楽しいロータリーライフを送っていききたいと思います。

また、職業奉仕の素晴らしいメンバーに恵まれて、スタートできる事に心から感謝しております。引き続きご支援を下さいますよう、よろしくお願い致します。



社会奉仕部門委員長 ご挨拶



吉田 耕之 (大宮シティ)

本年度、社会奉仕部門委員長の吉田耕之(こうじ)です。大宮シティロータリーからの出向です。

地区の部門をお預かりするのは確か6年振りなので、戸惑うことが多く、いまだ務まるかどうか不安ですが、三井由美子地域社会奉仕委員長を始めとする委員会の方々の力をお借りし、部門委員長1年生のつもりで何とか踏ん張っています。

社会奉仕部門は各クラブの社会奉仕事業のヒントを提供するような、皆さんのクラブの応援団として活動していきたいと思っております。何が出来るか分かりませんが、努力してまいりますので、よろしくお願い致します。



国際奉仕部門委員長 ご挨拶



辻本 恵太 (大宮)

日頃より、各クラブの皆様、国際奉仕事業に深い理解をいただき感謝しております。これまで2770地区の各クラブは、様々なインパクトある国際奉仕事業や国際交流を実施し、そのノウハウは貴重な財産です。今年度および次年度以降、全クラブがこれらの情報に迅速にアクセスできる体制を整えたいと思っています。ご質問や情報提供はお気軽にご相談ください。

GGPを地域に広め、会員維持や増強に繋がたいと考えています。また、韓国3750地区との友好関係も続けていきますし、他の国とも国際交流や奉仕活動を通じて平和構築を促進したいと思います。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



青少年奉仕部門委員長 ご挨拶



黒白 秀之 (大宮南)

本年度、青少年奉仕部門はインターアクト委員会、RYLA委員会、青少年交換委員会と3委員会からプログラムの活動報告や情報発信を行ってまいります。各委員会が青少年へ地域ボランティアや研修会など、同世代の若者と交流を深めリーダーシップのスキルを養っていきます。そして、海外の同年代の若者と国際交流や留学を通じて、他の国の異文化に触れ多くの若者が世界中の平和や国際理解の輪を広げてまいります。

また、今年度よりローターアクト特別推進委員会が立ち上げられましたが、引き続き青少年奉仕の活動として連携を取りながら活動してまいります。

今年度も当委員会に対してのご理解ご協力どうぞ宜しくお願い致します。



ロータリー財団部門委員長 ご挨拶



白井 靖 (川口)

ロータリー財団部門は年度方針として、次の項目を推進していきます。

- 部門委員会の横のつながりを深める
- 財団6委員会は委員会の交流をふやす
- ポリオ根絶のため、ポリオ・プラス・ソサエティの設立と100名の達成
- ポール・ハリス・ソサエティの設立と100名の達成、その後の認証式を地区大会でおこなう
- 平和構築推進のため、平和フェローの講演活動をすすめる

奉仕部門と連携して、平和活動に関する地区補助金事業をすすめる

財団の数値の目標としては、

- ・年次寄付(会員1名あたり200ドル以上)
- ・ポリオ・プラス基金(会員1名あたり50ドル以上)
- ・恒久基金(ベネファクター会員50名未満のクラブ1名、50名以上のクラブ2名)
- ・ポリオ・プラス・ソサエティ(P.P.S)各クラブ1名、50名以上のクラブ2名)
- ・ポール・ハリス・ソサエティ(P.H.S)各クラブ1名、50名以上のクラブ2名)
- ・冠名基金(地区3名以上)
- ・メジャードナー(地区3名以上)
- ・アーチクランフソサエティ(地区1名以上)

ロータリー財団は、ロータリーの会員の皆様の寄付によって支えられています。皆様のご支援ご協力よろしくお願い致します。世界で良い事をしよう!



米山記念奨学部門委員長 ご挨拶



小林 達郎 (幸手中央)

米山記念事業は、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリーのよき理解者となる人材を育成することを目的としています。今年度は、特に、米山奨学事業の素晴らしさを実感できるよう活動したいと思います。

ロータリアンの皆様には、皆様の寄付のおかげで、留学生は勉学に専念できるということを知って頂き、そのために、奨学生の各クラブへの卓話、セミナー、感謝の集いなどを通じて、この事業への理解を深めるよう活動を行います。そして、この会の趣旨を理解され、寄付額の地区目標が達成されるようご協力をお願いします。



ガバナー公式訪問

幸手ロータリークラブ

令和6年7月3日

会長：宮田 充 幹事：山本 太輔

7月3日(水)岡村睦美ガバナー、天野正幸ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問を開催いたしました。今年度は11時より1時間の面談と昼食、その後12時30分から通常例会およびクラブ協議会を行い、幸手クラブが岡村ガバナー最初の訪問先となりました。

ガバナー面談では、当クラブの現状についてのアドバイスや特徴についての評価をいただき、「とても素晴らしい」とのお言葉を頂きました。また、会員増強についてガバナー独自のお考えをお話しいただき、とても分かりやすく実行に移しやすいアドバイスをいただきました。このご指導を基に改善を図っていききたいと思います。

例会には2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中作次様、第2770地区 地区幹事 網谷徹己様、地区副幹事 事務局長 小倉克徳様、管理運営部門 部門委員長 瀬田秀樹様、と大勢の地区役員の方から激励を兼ねて来訪頂きました。

また、クラブ協議会では各新委員長が交互に活動内容の報告や岡村睦美ガバナーへの質問を行いました。それぞれの疑問や悩みに対して、岡村睦美ガバナーが親身になって一つ一つ丁寧にお答え下さり、その姿勢に感銘を受けました。

昨年度のガバナー輩出クラブへの公式訪問ではありましたが、岡村睦美ガバナーの素敵な笑顔と真摯な対応により、今後のクラブの発展についての話し合いがとても有意義なものになりました。また、円滑に進行にご協力いただいた天野正幸ガバナー補佐をはじめ、皆様に感謝と御礼を申し上げ、公式訪問のご報告とさせていただきます。



浦和中ロータリークラブ

令和6年7月4日

会長：熊坂 創 幹事：栗原 隆之

7月4日(木)岡村睦美ガバナー、梶間順子ガバナー補佐、中村智衛ガバナー補佐幹事、佐藤進地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

会長・幹事・エレクトとの懇談会では、和気あいあいの雰囲気の中ガバナーからは、事前にしっかり分析いただいた当クラブの特徴を踏まえクラブの目指す方向を指し示していただきました。特にグローバル補助金の申請や、DEI+Bについてわかりやすく、説明をしていただきました。

その後のガバナー卓話・入会式・クラブ協議会においても、非常に分かりやすく会員に寄り添った卓話や軽快なトークにより参加者とともに大いに盛り上がる事が出来ました。

岡村ガバナーとメンバーとの距離が近づいた実りある公式訪問となりましたこと心から感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問

さいたま大空ロータリークラブ

令和6年7月6日

会長：シュレスタラジャンクマル 幹事：倉持 由幸

2024年7月6日(土)に岡村睦美ガバナーを迎え公式訪問例会が開催されました。

例会に先立ち会長、幹事、会長エレクトとの懇親会ではクラブの現状について話し合いが行われ、より良い大空らしさに注目するよう助言、提案を頂きました。岡村睦美ガバナー、岡本圭司ガバナー補佐はとても話しやすく、さいたま大空ロータリークラブにご理解と大変応援をしてくださっていると感じました。

例会でのガバナー卓話で、RI及び地区の方針を分かりやすく説明して頂き、会員一人ひとりが今年度の方針により理解が深まったと思っております。またクラブ協議会では、各委員会の方針報告について、丁寧に講評し、的確なアドバイスとお褒めの言葉を頂きました。会員たちとも交流出来たことで、とても有意義な公式訪問でしたと感じております。



岡村睦美ガバナー、岡本圭司ガバナー補佐、石黒淳明地区副幹事 大変お疲れ様でした。改めて感謝申し上げます。今後とも大空ロータリークラブのことをよろしくお願い致します。



浦和南ロータリークラブ

令和6年7月8日

会長：野並 伸行 幹事：大塚 信之介

7月8日(月)に、岡村睦美ガバナー、梶間順子ガバナー補佐、内田剛史副幹事をお迎えし、公式訪問例会を開催しました。

例会に先立ち午前11時より岡村ガバナー、梶間ガバナー補佐、会長、幹事、会長エレクトで懇談会を行い、多くのご助言をいただきました。岡村ガバナーと忌憚のない意見交換ができ、ガバナーのお考えになっていることを共有することができました。私たちクラブ役員は今後のクラブの運営に勇気をいただきました。

例会では岡村ガバナーにRIの方針等を大変分かりやすくお話いただき大変勉強になりました。クラブ協議会においても、和やかな雰囲気の中、自由闊達な意見交換ができ、クラブについて考える良い機会になりました。

新年度が始まり2週目の訪問であり、ガバナー公式訪問で新年度のスタートを切ったと言っても過言ではありません。

1年間宜しくお願いいたします。



ガバナー公式訪問

春日部ロータリークラブ

令和6年7月9日

会長 鈴木 友里恵 幹事: 齋藤 芳尚

7月9日(火)、岡村ガバナー、渋谷ガバナー補佐、金子地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催しました。例会に先立ち開催した会長・幹事懇談会では、当クラブの現状と特徴、そして今後に向けてガバナーと意見交換を行うことができ、大変有意義なものになりました。

例会では、2名の新会員へガバナーより、バッジの授与を行っていただくとともに、共栄大学RACの多くのメンバーにも参加いただき、公式訪問例会を開催することができました。その後のクラブ協議会では、岡村ガバナーより今年度の活動方針について、アドバイスをいただきました。今年度の活動に活かして参ります。

ありがとうございました。



管理運営部門・公共イメージ部門・会員増強維持部門 合同セミナー

7月15日 大宮ソニックシティ小ホール

今年度の部門セミナーは3部門合同セミナーでありながら、管理運営部門委員会・公共イメージ部門委員会の皆様にご理解いただき、2部門は最小限をお伝えすることだけとして会員増強維持中心のセミナーを開催しようということになりました。



管理運営部門委員長
瀬田 秀樹



公共イメージ部門委員長
下館 貴子



会員増強維持部門委員長
羽田 しげみ

当日はクラブ会長をはじめ、クラブの管理運営委員会、公共イメージ委員会、会員増強維持委員会の担当者の皆様、そしてクラブで増強に興味のあられる方200名強のご参加をいただき、国際ロータリー第2840地区バスターの田中久夫様(高崎RC)と2024~27年国際ロータリー会員増強委員会委員に就任されました岩澤あゆみ様(茅ヶ崎RC)という増強最強のお二人に基調講演をしていただくことができました。

お二人の基調講演ではそれぞれ増強についてお話しいただいたのですが、クラブの居心地が会員増強維持の絶対法則という着地点だったと思います。大変ためになる基調講演の資料はお二人とも快く公開の承諾を下さり、地区事務所から各クラブに配布させていただきましたので、ご覧になりたい方はぜひ各クラブ事務局にお問い合わせください。



基調講演 講師
田中 久夫 様



基調講演 講師
岩澤 あゆみ 様



ガバナー
岡村 睦美



基調講演後お二人とガバナーの3名にパネラーになっていただき、参加者の皆様とパネルディスカッションを開催致しました。

熱くなられたあるクラブの会長さんは思わず会員倍増しますと決意表明をされたりと大盛況でした。



第1地域 行動計画推進リーダー 菅原 裕典（仙台泉 RC）

「行動計画推進リーダー」この役割を初めて耳にする方もいるかもしれません。ステファニー・アーチック会長は「クラブにおけるアクションプランの推進」を会長イニシアティブのひとつに掲げており、私は文字通りこれらを牽引するための効果的な役割であると心得た次第です。

ご承知のように 2019 年から5か年の期間(2024 年)で「ビジョン声明」と「4つの戦略的優先事項」からなる行動計画が始まりました。しかし計画の大きな目標である会員増強についてはコロナ禍もあり一部の地域を除き会員数は減少しています。

そうしたなか、RIでは昨年 10 月の理事会において 2024 年 7 月 1 日から始まるゾーン・地区・およびクラブに対する 3 年間の目標と 3 年間の rolling regional plan を実施するためのグローバルパイロットプログラムを承認しました。これは 2019 年から始まった行動計画の大きな目標の会員増強を着実に推進していくためのものです。

承認を受け、ガバナーエレクト各位に 2024 年 5 月に地区行動計画推進リーダー指名のご依頼をさせて頂いたところ、すべての地区から行動計画推進リーダーを選出いただき、6 月には「第 1 回地区行動計画推進リーダーZOOM 会議」を開催いたしました。そこでお伝えした行動計画推進リーダーの役割と今後の具体的な流れとしましては、地区内のクラブにおいてはまずジャパンポータルサイトより「3 年間の目標」をクリック、「My ROTARY ロータリークラブセントラル」へアクセスし、クラブの目標を入力していただきます。また、3 年間の目標に関する Excel 形式のフォーマットがダウンロード可能になっておりますので、各クラブの目標についてクラブ会長を中心に皆様で話し合い、設定していくことを奨励いたしました。もちろん地区の考え、そしてクラブの考えもあることも理解はしますが、ビジョン声明に「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」とありますことから、私たち行動計画推進リーダーは、RC(ロータリーコーディネーター)の方々と協力して、現在ロータリー会員ではない方をお誘いし、現会員と一緒に持続可能な良い変化を生むための世界を目指していくことが肝要と考えております。例えば自クラブが現会員数から〇〇人増えることを想像してみてください。今以上にクラブが活性化していく姿を想像してみてください。ワクワクしませんか？勿論、私たち行動計画推進リーダーは地区、クラブの行動計画推進リーダーの皆さんと行動を共にしていきます。



詳細は桑澤一郎行動計画推進リーダーに作成いただいたアクションプランや「3-year rolling goals」などがジャパンポータルサイトでわかりやすく掲載されております。これらをご参照のうえ、クラブでご活用いただけましたら幸いです。





『ロータリーのマジックを見つけにカルガリーに行きましょう！』

カルガリー国際大会推進チームメンバー 兼推進コーディネーター 服部 陽子（東京広尾 RC）

皆様はロータリーの国際大会に参加なさったことがあるでしょうか？参加した方のリピート率は高いのですが、参加の経験のないロータリアンもたくさんいらっしゃいます。国際大会は友情と学びが融合し、インスピレーションが生まれる舞台と言われています。ぜひ今年度はこの特別な機会を逃がさず、世界のロータリアンと共に国際大会ならではの醍醐味を味わいましょう！

今年度の国際大会は、2025年6月21日より25日までカナダのカルガリーで開催されます。22日の開会式の朝には日本人親善朝食会も予定されています。カルガリーはバンクーバーから飛行時間1時間20分、カナダの西部アルバータ州、カナディアンロッキーの麓にある高原都市です。周辺には、美しい湖レイクルイーズのあるバンフ国立公園や野生動物に出会えるジャスパー国立公園など、自然に恵まれた魅力的な観光地がたくさんあります。カルガリーは遠い、と感じる方もあるかもしれませんが、なかなか行くチャンスが少ないところこそ、国際大会という機会にぜひ訪れていただきたいと思います。

私は5月のシンガポール国際大会に、所属クラブのメンバー10名と参加いたしました。半分は初めての国際大会への参加でしたが、今迄は想像もできなかったロータリーの世界が見えてきたと感想を述べていました。その中の一人は会長ノミニーでしたが、帰国後にはクラブのリーダーシップを執る準備を進める上での取り組みも変わってきました。ロータリーの広がりや繋がりを肌で感じることでできる国際大会をたくさんの皆様に体験していただけたらと願っております。

恒例の国旗入場に始まる開会セッションでは、RI 会長始めたくさんの魅力的なスピーチやエンターテインメントが繰り広げられます。翌日からの本会議や分科会では、DEI や行動計画など今知りたいテーマが扱われ、世界の会員の声を聞くことができます。RI 会長、RI 会長エレクト主催のランチセッションや地元のロータリアンが工夫を凝らして用意するホスピタリティーイベントなど、人気の高いイベントへの参加も楽しみです。分科会やイベントに積極的に参加して、ロータリー最大のイベント、国際大会を満喫しましょう！

日本推進チームのメンバーが皆様のお手伝いをいたします。ご質問やご相談があればいつでもご連絡ください。

第一地域 伊藤三之（山形北 RC）

lawyer-i@js7.so-net.ne.jp

第二地域 樋口明（神奈川 RC）

higutikk@violin.ocn.ne.jp

第三地域 安行英文（三田 RC）

mayfairchelsea@icloud.com



←カルガリー国際大会ちらし





第3地域 ポリオ根絶コーディネーター 藤井 秀香（岸和田東 RC）

2020-21 年度ガバナーを務めさせて頂きました。国際協議会から帰るとコロナ感染拡大により不完全燃焼に終わったミッションの中にパキスタンへのポリオワクチン投与活動参加でした。コロナも落ち着き、今年1月松本(2690 地区益田西 RC)団長のもと、チーム・ポリオ・ジャパンに参加させて頂き、現状を勉強させて頂きました。

偶然ですが第3地域ポリオ根絶コーディネーター(2024-27 年度)を拝命いたしました。

皆様にご支援をお願いするのに、現場の現状とポリオの発症を防ぐには、ワクチン投与だけではなく七つの重点分野が大きく関わっている事と不衛生な水と社会生活の現状を伝えることができました。パキスタン、さらに世界でポリオが根絶されたら、それは彼女達ヘルスワーカーの働きあってこそ、成し得たのだと言えるでしょう。

根絶活動へのご寄付は、ワクチンを準備し、輸送し、人材を確保するロータリーと、パートナーによる活動を支える力となります。

7 月に入りますと、ガバナー訪問が始まります。ガバナーは是非訪問先のクラブで、40 年近く取り組んできた、ロータリー最優先課題『ポリオ根絶』に向け、ポリオプラス基金へ毎年年間 100 ドル以上の寄付お願いし、PPS(ポリオプラス・ソサエティ)への入会を促進していただけたらと思います。入会者には、地区から感謝状とバッジの贈呈をお願いします。ポリオプラス基金へ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

10 月 24 日の世界ポリオデーに、ロータリー会員には、予防接種の重要性を地域社会に伝えることが奨励されています。世界ポリオデーフォトコンテストにも応募いたしましょう。

昨年末、変異ポリオウイルスによるポリオ発生を食い止めるために欠かせない新しい手段として、画期的なポリオワクチン(nOPV2)を WHO が承認されました。

これからも、GPEI (Global Polio Eradication Initiative)パートナーと共に活動を続けていきます。

持続的な政治的・資金的コミットメントがあればこそ、世界は今後も、ポリオのない世界の実現に向けて前進していくことができるでしょう。

世界のどこかにポリオが存在する限り、世界中の子供達が感染する危険に晒されています。

この疾病を根絶するためにどうか皆様のお力をお貸しください。

一緒に行動を起こすことで、ポリオのない世界を実現できます。

ロータリーと共にポリオ根絶を実現しましょう。



ポリオのない世界まであと少し



1 米山記念奨学会 事務局長交代のお知らせ

6月30日をもって、^{ゆのきひろこ}柚木裕子が事務局長を退任し、7月1日より^{みね じゅんこ}峯 純子が新たに事務局長に就任しました。なお、柚木前事務局長は、1年間アドバイザーとして事務局をサポートします。



【退任のご挨拶】

世界中がコロナ禍の対応に追われていた2020年7月に事務局長に就任し、ロータリー活動自体にも制限がかかる中、米山奨学事業は各地区と共に工夫を重ね、困難に耐え、乗り切ることができました。ひとえに、ロータリー会員の皆さまの熱心、そしてご理解と努力の賜です。2023年度は米山学友による世界大会「再会 in 関東」の開催など、コロナ以前の明るさが戻りました。多くの米山学友から「懸け橋になりたい」、「恩返ししたい」という心強い言葉を何度も聞き、当事業に尽力された皆さまの積み重ねの成果として実感しています。感謝の気持ちと共に、当事業を率いるに相応しい^{みね じゅんこ}峯純子新事務局長にバトンを繋ぎます。皆さまの多大なるご支援、本当にありがとうございました。



【就任のご挨拶】

このたび柚木前事務局長の後任として事務局長に就任いたしました。歴代事務局長の中では最年少ですが、当財団に入職して21年になる経験の全てを生かし、この歴史ある奨学事業をさらに発展させ、次代に引き継ぐ役目を果たすべく誠心誠意努める所存です。VUCAと呼ばれる先の見通せない時代において、当財団も今後より一層、さまざまな変化への対応が必要になるものと思います。ご支援いただいておりますロータリー会員の皆さま、役員の皆さまをはじめ、関係する皆さま方のご指導とご協力を頂きながら、職員一同、その変化をプラスの力に換えて、この素晴らしい事業の発展のために尽力してまいります。今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2 第2580地区米山学友会 40周年記念総会開催

7月6日、国際ロータリー第2580地区米山学友会の40周年記念総会が都内にて開催され、米山学友59人、現役奨学生35人を含む140人が集いました。当会からは若林紀男理事長、峯事務局長が臨席しました。



3部構成で行われた第1部は、会長のエンボルド ^{ガンエルデネ}さん（2014-15/東京江東RC）の開会の辞、若林理事長、同地区の石川彌八郎ガバナーの挨拶に続き、学友会の活動・会計決算・監査報告が行われました。また、新年度会長および役員^{ヨウシメイ}の選任が行われ、楊子明さん（2002-03/東京新橋RC）が会長に選出。登壇した楊さんは、今後の活動方針を発表し、学友会の活動強化や規模拡大などを掲げました。

第2部の講演会では、当会の鈴木喬評議員が

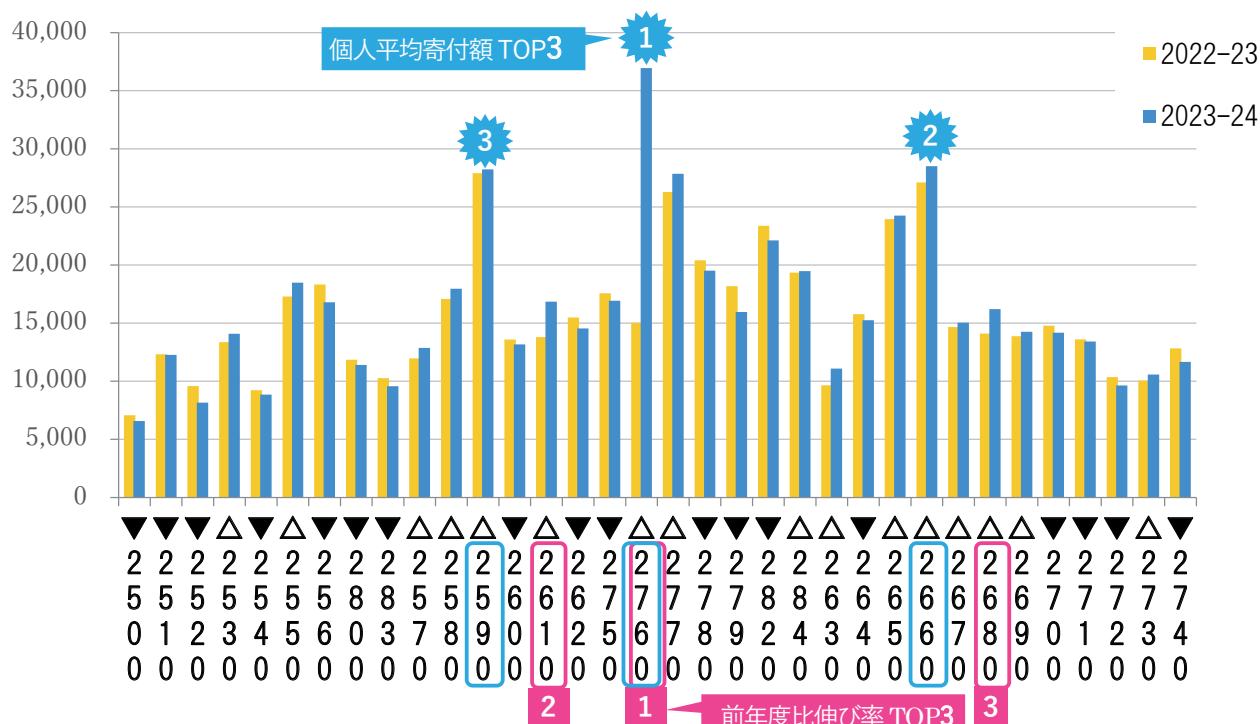
ら「ロータリー・米山梅吉・学友会」というテーマで、これまでの歴史についてお話されました。続けて、現在伊藤忠総研^{チヨウウイーリン}に勤める趙瑋琳さん（2008/東京自由が丘RC）が登壇し、

「アジアの激変、挑戦と輝く未来」というテーマで、アジアの情勢や、ASEANの成長などについて講演。質疑応答では複数人が手を挙げるなど、有意義な時間となりました。

懇親会が開催された第3部では、米山奨学生・学友による楽器演奏、民族舞踊、マジックなどが次々に披露され、大きな盛り上がりで温かい拍手に包まれました。この日、米山学友たちは口々に再会の喜びや日々の感謝を伝え、40周年という節目を盛大に祝う1日となりました。

3 2023-24 年度 寄付金結果

2023-24 年度の寄付金は約 14 億 4,600 万円となりました。前年度比 1.6%増(普通寄付金:0.16%増、特別寄付金:2.18%増)、約 2,300 万円増加しました。とりわけ、年度初めの7月初旬に入金された1億円の高額寄付により、寄付総額は前年度を一度も下回ることはありませんでした。ご寄付いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。2024 年度も引き続き、よろしくお願いいたします。



個人平均寄付額 TOP3 【全国平均：17,293 円】

1 第 2760 地区：36,935 円 2 第 2660 地区：28,501 円 3 2590 地区：28,232 円

前年度比伸び率 TOP3

1 第 2760 地区：245.7% 2 第 2610 地区：122.1% 3 2680 地区：115.0%

4 重要無形民俗文化財「相馬野馬追」を観覧

5 月 26 日、国際ロータリー第 2530 地区の米山奨学生 20 人とそのカウンセラーなどを合わせた 60 人が、相馬野馬追を観覧しました。

今回のイベントは、福島県で最も有名な伝統文化にもかかわらず、これまで米山奨学生を連れていく機会がなかった、ということで原町中央 R C が主体となり企画。地区のサポートを受けながら、実施に至りました。



当日は、南相馬市原町区特設の栈敷席「御行列」や、相馬野馬追の目玉である「甲冑競馬」、加えて「神旗争奪戦」といった歴史絵巻を見学しました。参加したベトナム出身のドン ティ

ハーさん(2023-25/原町中央 R C)は、「相馬野馬追を通じて、日本の文化と南相馬について理解を深めることができました」と、感想を述べました。

ベトナム南米山学友会 第 1 期総会 開催のご案内

2024 年 7 月 28 日(日) 13:00~14:30(ベトナム時間) / 15:00~16:30(日本時間)

■オンライン参加可能

※※ 申し込み期限：7/15(月)まで ※※

申込・詳細は QR コードから



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281

E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp

URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/

編集担当：長尾(ながお)

公共イメージ部門 未来の扉 岡村睦美ガバナーインタビュー

みなさまこんにちは。2024-2025年国際ロータリー第2770地区公共イメージ部門の下館でございます。1年間よろしくお願いいたします。2024-2025年国際ロータリー第2770地区チャンネル「未来の扉」、第1回目は今年度ガバナーの岡村睦美ガバナーにお話を伺って参ります。

①ロータリー入会のきっかけを教えてください。

私は川口RCなのですが会員の方に熱心に誘われたのがきっかけです。また、以前に川口RCに卓話に行ったことがあり、その時の印象がとても良かったのが入会の後押しになりました。

②ロータリーに入って記憶に残るエピソードを教えてください。

いろんな人達との出会いがありました。当初は女性会員が1人ということもあり孤独感や疎外感があったのですが、いろいろなロータリアンの方々と知り合うことにより、ロータリー活動を一生懸命行おうということにつながりました。

特に同じクラブではなかったのですが、当時銀座ロータリークラブで会長をされていた方で、業界でも美術商の業界の理事長をされていた方がとても素晴らしく、当時まだ女性として差別を受けることも多かった中で、対等に扱っていただけたということが、ロータリアンとして素晴らしいことだと思ったことがロータリー活動を後押ししてもらえるきっかけになったと思っています。

③会長の任期中に川口ロータリークラブは会員純増クラブ第1位ということで、ガバナー賞、ロータリー賞、またRIより会長特別賞(プラチナ)を受賞されましたが、入会を勧める時、どのような点をお勧めしましたか。

あまりテクニックというものはなく、熱意、情熱でしょうか。とにかく仲間になったら楽しいことがいっぱいですよ、あまり理屈で勧めるということはありませんでした。とにかく会長になった時がちょうど60周年だったので、会員100人で60周年を迎えるという、3年間の自クラブの目標がありまして、達成するという使命から徹底的に入会を勧めていました。おかげ様で、自分ひとりの力だけではなく、その姿を見て周りの皆さんも動いてくれました。

④伝統のある川口ロータリークラブで初めての女性会長、国際ロータリー第2770地区最初の女性ガバナーとして、ガラスの天井を破ることとなったわけですが、まだまだ私たちの周りには、性別にかかわらずいろいろな理由でガラスの壁やガラスの天井に悩まされることもあると思います。岡村ガバナーはどのように乗り越えられたのでしょうか。

あまり自分のなかではガラスの天井を破ったぞ、やったー、という意識はありません。結果的に推して頂けた、女性を登用するという事は男性社会の中でも勇気ある事だったと思います。女性に役職を与えよう、登用しようと決断したのは男性会員なので、川口RCの中では非常に男性会員が進んでいたと思います。私が入会したのは、川口RCは女性会員を入れないクラブとして通ってきたのですが、これから女性を入れないとクラブも発展しないという先見の明を持った男性会員が多かった結果だったと思います。全国にガバナーが34人いますが、私の同期4人が女性ガバナーです。日本では一番女性ガバナーが多い年です。世界520人近くのガバナーのうち1/3が女性ガバナーですので、世界的にみて女性ガバナーが珍しいということではないので、逆に、遅れて2770地区で女性ガバナーを出せた、ということだと思います。

⑤今年度の地区の活動方針について

今年度の地区活動方針は「THE MAGIC OF ROTARY」、地区の運営方針は「未来を見据えて変化しよう—多様性を力に—」です。まず、活動方針「THE MAGIC OF ROTARY」について解説していただけますか。

RI会長は2人目の女性会長です、ステファニー A. アーチックさんという方で、戦略計画、行動計画を推進した方として有名な方です。マジック オブ ロータリーというのは彼女の体験で、ドミニカ共和国に水道を通した時に、子供たちが水道から水が出る瞬間を見て、嬉しそうに「魔法だ、魔法だ！魔法を見せてほしい」と何度も言ったことが、ロータリー活動が魔法なのだという瞬間が彼女の記憶の中に鮮明に焼き付けられ、自分もRI会長として魔法である奉仕活動をたくさんやろう、と思ったそうです。そういう意味でRIの方針を「マジック オブ ロータリー」としたということです。

地区の活動方針「未来を見据えて変化しよう、多様性を力に」は、私が地区初の女性ガバナーであるように、地区の役員に女性を登用したり、若い人を登用したり、ローターアクトの方も地区の役員に入ってもらったりしていますが、もっと各部門にローターアクトを登用したり変化していかないと、地区もロータリーも成長しないということから、どんどん進めていきたい、ということです。変化を恐れず、果敢にやっていきたい、という思いです。

⑥岡村ガバナーにとっての

「THE MAGIC OF ROTARY」は何ですか

1年後を見てもらいたいと思います。具体的には、地区に新会員100人、新しいクラブ4つ、ローターアクトを含めて作る、ということですから、その目標を達成したいと思っています。またPHS、PPS100名ずつという目標もありますのでその目標を達成することが、私にとってのマジックなのか。達成した時の2770地区を見てみたいです。

最後にどうぞ皆様、マジックを実現しましょう。1年間、よろしくお願いいたします。



曜日	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
日			1			1		
月	1		2 大宮西 嶋田			2 川口中央 高柳		
火	2		3	1 八潮 佐藤龍		3 草加松原 佐藤進		
水	3 幸手 砂沢		4 大宮 時枝	2 上尾西 大竹		4 川口むさし野 石黒	1	
木	4 浦和中 佐藤進	1	5 上尾 佐藤進	3 岩槻 多田		5	2	
金	5	2	6	4	1	6	3	
土	6 さいたま大空 石黒	3	7	5 川口モーニング 赤塚	2	7	4	1
日	7	4	8	6	3 文化の日	8	5	2
月	8 浦和南 内田	5	9 さいたま新都心 落合	7 戸田 嶋田	4	9	6	3
火	9 春日部 金子	6 三郷 時枝	10 越谷 佐藤龍	8	5 幸手中央 平井	10 三郷中央 内田	7	4
水	10	7 鴻巣水曜 赤塚	11	9 吉川 佐藤進	6 越谷北 多田	11	8	5
木	11 久喜 砂沢	8 八潮みらい 砂沢	12 浦和東 細谷	10 越谷東 石黒	7 春日部イブニング 時枝	12	9	6 川口 佐藤龍
金	12	9 浦和 高柳	13	11 上尾北 砂沢	8	13	10	7
土	13	10	14	12	9	14	11	8
日	14	11	15	13	10	15	12	9
月	15 海の日	12 山の日	16 敬老の日	14 スポーツの日	11	16	13 成人の日	10
火	16 さいたまシティ 落合	13	17 蕨 鈴木	15 大宮中央 内田	12 川口東 細谷	17 川口西 金子	14 川口シティ鳩ヶ谷 時枝	11 建国記念日
水	17 浦和グランド 水品	14	18 八潮イブニング 内田	16	13 川口南 赤塚	18	15 鴻巣イブニング 鈴木	12
木	18	15	19 杉戸 高柳	17 越谷南 金子	14	19 北本 水品	16 鳩ヶ谷 落合	13
金	19	16	20	18	15	20	17	14
土	20	17	21	19	16 地区大会	21	18	15
日	21	18	22	20	17 地区大会	22	19	16
月	22	19	23 秋分の日	21 地区大会ゴルフ	18	23	20	17
火	23 岩槻東 細谷	20 鴻巣 多田	24 越谷中 石黒	22 大宮北東 落合	19	24	21	18
水	24 桶川 鈴木	21	25 井	23	20	25	22 蓮田 大竹	19
木	25 春日部西 嶋田	22 草加シティ 水品(夜)	26 さいたま中央 赤塚	24	21 桶川イブニング 高柳	26	23 川口北 平井	20
金	26	23	27	25	22	27	24	21
土	27	24	28	26	23 勤労感謝の日	28	25	22
日	28	25	29	27	24	29	26	23 天皇誕生日
月	29	26	30	28 大宮シティ 水品	25	30	27	24
火	30 浦和北東 平井	27 さいたま樺 金子		29 浦和北 細谷	26 松伏 佐藤龍	31	28	25
水	31	28 春日部南 大竹		30 大宮南 鈴木	27 吉川中央 大竹		29 大宮東 多田	26
木		29 戸田西 嶋田		31	28		30	27
金		30			29		31	28
土		31			30			29

※予定は変更になる可能性があります。

※日程について、変更・合同希望のある場合は、ガバナー補佐を通して地区へご連絡願います。